DX人材育成の進め方

DX人材の作り方

~現代の陽明学:探すな、育てるな、作れ~

セミナーの狙い

介護現場では人材不足や業務負担の増加が深刻化しており、ICTやAIを活用した業務効率化が急務とされています。介護職員や管理者が基本的なデジタルスキルを身につけ、データ活用やシステム導入に前向きに取り組みさらに、単なるツールの導入にとどまらず、現場の課題を的確に把握し、解決策を主体的に提案できる「DX推進リーダー」の育成を目指します。

講師

合同会社 K&Aプロジェクト 代表社員 吉田 薫 氏



- ◆ITマネージャー
- ◆データアナリスト
- ◆データサイエンティスト
- ◆経済産業省認定 応用情報処理技術者
- ◆RPA認定技術者(WinActor) エキスパート

推奨対象者

事業主•管理者

カリキュラム

- IT 人材の 4 層分類と最適な人材配置戦略
- DX 推進チームの編成
- ■タレントマネジメントシステム導入
- ■投資の転換(高機能システム→ツールと人へ)

日時

2025年12月2日(火) 9:30-16:30 【ZOOM Workplaceにて同時配信受講可】 定員

会場・オンライン 計20名

場所

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

受講料

賛助会員:無料

【配信場所】

新潟市中央区清五郎67-12

ビッグスワンスタジアム内

一般受講:3,300円(税込)

※賛助会員様は当該研修受講料無料 同時入会も可能ですのでお問合せ下さい

実施機関

公益財団法人 介護労働安定センター新潟支部

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山2丁目4番1号 木山第3ビル6階

TEL 025-247-1963 / URL http://www.kaigo-center.or.jp

FAX 025-247-1964

平日10:00-17:00 受付/土日祝日休み

【新型コロナウイルス感染防止対策に対する取り組みについて】(ご協力のお願い)

当施設の生産性向上支援訓練は、以下の新型コロナウイルス感染防止対策を行ったうえで実施いたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【感染症防止のための基本的な対策】

○換気の悪い密室空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声の3つの条件を満たさない環境に努めます。○訓練の休憩時間毎に、教室の窓やドアを開ける等により、こまめに換気を行います。○訓練実施場所では、受講者と受講者の間に距離を保持します。○手洗い場に石鹸等を常備、又は教室の入口等に消毒液を常備します○職員及び講師は訓練前に体温等の体調を確認します○職員及び講師はこまめな手洗いを行います。○職員及び講師は、咳エチケットを行います。

【受講者様へのお願い】

○咳エチケットにご協力ください。○マスクの着用にご協力ください。○こまめな手洗いにご協力ください。○近距離での会話や発声にご配慮ください。

主催



生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設である独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 新潟支部が、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練です。今回、介護労働安定センター新潟支部が事業取組団体として選定を受け、当機構からの業務委託により会員企業の皆様のために生産性向上支援訓練を実施するものです。